

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

なかなか花芽をつけなかったビオラに、色味のある蕾が出始めた。コートのない春の陽気に包まれる日は、からだも軽くなる。暖、寒、暖・・・を繰り返し、やがて学校も卒業の日に向かっていく。マスクを着けない笑顔が、3年ぶりに戻ってくることを期待したい。

あすなる 翌檜 ～明日を夢見て～

「あすは檜になろう、あすは檜になろうと一生懸命考えている木よ」

井上靖の「あすなる物語」の一節です。檜に似ていて、「あすは檜になろう」と思っているから翌檜。語源に関して、いろいろ説はあるものの、決定的なものはないようです。

「あすなる物語」では、「決して檜になれない悲しい木」というニュアンスで描かれています。しかし、明日を夢見て生きて行く自分の姿を翌檜に重ね、自分の励みにしている人も多いはず。

悲しい木なんかじゃない。夢を追いつづけることができる自分がいて、その上、その姿に感動する人々がいる。それだけでもすばらしいことです。

この説、実は俗説なのだそうですが、それでも多くの人を勇気づけてきたことは間違いないでしょう。（山下景子「美人の日本語」より）

主催事業報告

「キムチづくり」2月13日(月) 14日(火)

大人気の講座で、今回も競争倍率4倍でした。本場韓国でのキムチづくりを教えていただきました。韓国の文化や食事情のお話から、作り方の手順や注意点など丁寧に教えていただいてから、まずは白菜の塩漬けです。白菜の葉を一枚一枚めくりながら塩をもんでいきます。根元にはしっかり、全体にも擦り込むようにしていきます。参加者の皆さんは、はじめはやぎこちな作業のようにも見えました。家に持ち帰



令和4年度 第23号
令和5年2月20日(月)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

って、重しを載せたり、ひっくり返したりする時間も決められた宿題が出されました。

二日目、唐辛子粉と、にんにくと生姜のすりおろし、鰯のエクス、オキアミの塩辛、リンゴの千切りを、手でよく混ぜ合わせ（これをベーチュ ソクという）ます。そしてこれを葉と葉の間に入れていきます。根元には多めにいれ、葉の全体にも広げていきます。できたら、半分に折って、一番外の葉で巻き上げておきます。常温で一晩おいて、3日間冷蔵庫で置いて出来上がり。



自分の手で作り上げた「一味ちがうキムチ」に、参加者の皆さんは大満足の講座となりました。アンケートの一部を紹介します。

・大変楽しく受講できました。先生の優しい指導に感銘いたしました。・昨年応募して落選でしたので、待望のキムチづくりでした。とても美味しそうなキムチがつくれて満足です。4日後に食することが楽しみです。・初めてのキムチづくりでした。2日間にわたり、丁寧に教えていただきありがとうございます。いろいろな材料をそろえて、白菜の塩漬けからはじめる本格的なキムチ、4日後に食べるのがとても楽しみです。

主催事業報告

「整理収納術」2月15日(水)

今回は「衣類の整理収納術」について、整理収納アドバイザー認定講師の中島さんにお話を伺いました。寒かった冬も過ぎてもうすぐ春。そろそろ衣替えの季節



になりますが、つつい後回しになって、タンスやクローゼットが片付かなくなっていますか？

「いつかまた着るかもしれない・・・」

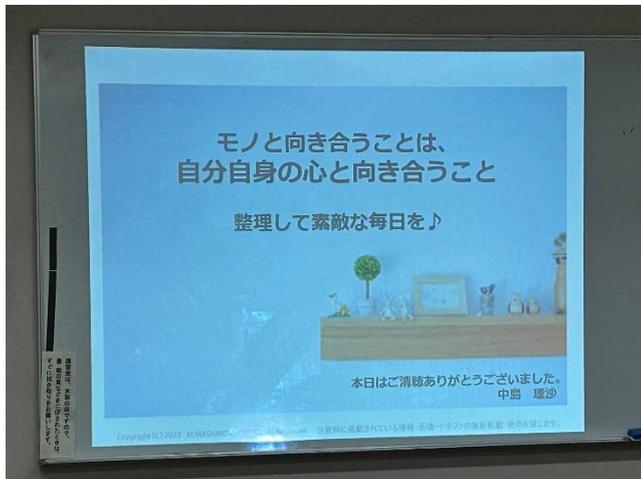
「もったいないし、まだ着られる・・・」

「流行は繰り返されるっていわれるし・・・」

「もし痩せれば、まだ着られる・・・」

・・・あるある、ではないですか？これ、全て私にも当てはまる考え方です。「いただきものだから捨てられない・・・」「記念の服だから・・・」もありませんか？これが毎年繰り返されて、いつの間にか衣装ケースまでも満杯になっていたりします。「衣類の整理収納」が得意な人は、あまりいないのではないでしょうか。

中島先生からは、プリントも用意していただき、参加者の方の悩みや現状を見つめ直しながら、それぞれの解決法のヒントを教えてくださいました。BEFOREとAFTERの写真を見比べると、感嘆の声も上がりました。使用する頻度によって置き場所を工夫したり、収納用の籠など小物を上手に利用したりする方法も紹介されました。そして、一つ片づけることによって自分の頭がすっきりして、心に余裕が出てくる、との指摘も。気分が乗っている楽しい時間にやることがコツだそうです。



まとめに先生からの、「古くなったモノは捨てていけばいい、とは限らない。いつまでも大切なものや思い出の品を持ち続けることは、自分の人生を豊かにしてくれるのではないのでしょうか」との言葉は深く印象に残りました。

アンケートの一部を紹介します。

・モノと向き合うことは本当に難しいのでとても勉強になりました。整理して幸せになりたいです。・衣類の住所を決めると戻しやすいようなのですぐやりたいです。・整理収納以外にも参考になりました。・整理収納はなかなか億劫ですよね。今日の講座を受けて、心の整理をして衣類の整理をしてみたいと思います。・先生の話し方がとても良かった。楽しい時間をありがとう。

新宿小学校創立150周年記念式典

新宿公民館に隣接する新宿小学校は、明治6年、1873年、当時「池田小学校」の名称で開校

して以来、150年という歴史を刻んできました。市内で最も長い歴史のある小学校の一つで、現在の児童数は市内で2番目の大規模校です。

150年というけじめの年にあたり、創立記念式典が、2月14日、ポートアリーナで行われました。コロナ禍に見舞われた約3年間、全校児童が一堂に会する機会がなかったことから、今回はポートアリーナを借り切って実施したかった、とのことでした。千葉市長、千葉市教育委員会教育長はじめ、歴代の校長先生や地域の代表の方々も参列し、児童が司会進行を務めました。新宿小学校の歴史発表や、プロによる和太鼓と書道パフォーマンスの記念演武も披露されました。全校合唱、校歌斉唱は、会場に児童の可愛く大きな声が響き渡っていました。

(久々の)ちよつとブレイク これは何県？



*ヒント

大谷選手も学んだ？

三大麺なら、じゃじゃ麺がいいな
石川啄木、宮沢賢治・・・

季節の日本語

ひのきぶたい

檜舞台 ~それぞれの晴れ舞台~

江戸時代に檜の舞台が許されていたのは、能や歌舞伎の幕府公認の劇場だけだったそうです。

檜舞台に立つということは一流として認められるということですから、舞台に立つ者なら、誰でも憧れたことでしょう。

あすなる 翌檜も憧れた「檜」は、香り高い、代表的な建築材です。

語源は、この木で火をおこしたので、「火の木」というようになったという説が有力ですが、他にも最高ひの木という意味で、「日の木」「霊の木」という説もあります。どの説をとっても心を燃え立たせ、ひきつけるはずですね。

今では、自分の腕前を披露する、晴れの場所をさすようになりましたね。

それぞれの檜舞台、それぞれの檜を夢みて、翌檜に負けぬように、がんばりたいですね。

(山下景子「美人の日本語」より)

推奨も 配慮も判断 マスク考

~どうするべきでしょうか・・・

雪も解け 梅花ほころぶ 春一番

~二十四節季では、早や雨水・・・

(新宿公民館 館長 迎 浩二)